

今までの演奏会で共演いただいたみなさまからのメッセージ

青山 忠さん（マンドリニスト） 第7回、第16回定期演奏会

第20回定期演奏会の開催まことにおめでとうございます。

アメデオの演奏会は、その趣向をこらしたプログラムが毎回の楽しみのひとつです。私も2度ソリストとして呼んでいただきましたが、合奏団・ソロ歌手・ピアニストといった多彩なゲスト、テーマを決めた選曲など変化に富んだ構成にはいつも感心しています。最初から最後まで飽きさせない様々なしなかけが魅力だと思います。

メンバーの社会の中での立場も変わっていく中で、小穴雄一・中村亨の両氏を中心として、大所帯の団体が20年という長い成長を続けてきたことに敬意を表するとともに、これからもアメデオらしさを失わずに歴史を重ねてほしいと願っています。

斎藤明子さん（ギタリスト） 第9回定期演奏会

アンサンブル・アメデオ第20回定期演奏会開催、おめでとうございます。

私は第9回にアンフェス協奏曲をご一緒させていただきました。マンドリンオーケストラとアンフェスが弾けるとは思ってもみませんでした。私にとっては、新鮮というよりはむしろ懐かしい響きの中で、楽しく演奏させていただきました。というのも、私は中学・高校とマンドリンクラブに所属していたのです。マンドリンパートになったものの、初めて握ったピックというものに悪戦苦闘！その頃大学生だった小穴さんがコーチとして私たちのクラブにいらしてくださり、出来が悪くいつも最後まで残されてしまう私を「大丈夫！いつかきっと出来るようになるから！」と明るく励ましてくださったことが、昨日のこのことのように。

アメデオは現在ギターパートが30人もいるとのこと、見せ場もたくさん用意されているそうですね。頑張っかっこいところを見せてくださいね！応援しています！

八木秀夫さん（チンバロニスト） 第13回定期演奏会

結成20周年、おめでとうございます。第13回定期演奏会の時に組曲ハーリヤノシュ、その他数曲をハンガリーの民族楽器チンバロンで共演させて頂きました。

他のマンドリナンサンブルではちょっとやらないような曲を次々とこなしてゆくアンサンブル・アメデオの皆様のパワーにはただただ驚嘆するばかりです。

これからのますますのご発展を心よりお祈り申し上げます。

松川由美さん（歌手） 第18回定期演奏会

アメデオさん、20回公演おめでとうございます。

ご一緒させて頂いてからずいぶん月日が流れましたが覚えていらっしゃるでしょうか？

みなさんの第1印象はパワフルの一言ですね！

どきどきしながら始めてのリハにお伺いしたら、すごい人数でお迎えくださってますます緊張していたらすぐにお声をかけてくださってテキパキと段取りを組んでいただき、私はその後どんどんアメデオさんのうずに巻き込まれていきました！

素敵な会場でみなさんのパワーに後押しされて、アンコールの頃には別の世界へ…。もう1度あのステージに立ちたいですね。

🎵 20回の演奏会をふりかえって 🎵

今だから言っちゃいますが、実は私、演奏会の後の打ち上げ…会場を出るところまでは覚えていますが、その後の記憶が一切ないです…目が覚めたら家のベッドで寝てました（^^）；

そんな私ですが、またご一緒させて下さい（もちろん打ち上げまで）。

今度もめずらしい軽やかな音楽を、みなさんの奏でるそよ風に乗せて歌いたい！！

きっと今日も素敵な風を奏でるのでしょうか。

みなさんのこれからの、おめでとうございます！

日 尾 裕 子 さん（杉並区立久我山小学校合唱団指導者）

第19回定期演奏会（杉並区立久我山小学校合唱団）

第12回、13回、15回定期演奏会（練馬区立光和小学校合唱団）

アマデオの皆さんと小穴さんと合唱団の子どもたち

「音楽」に囲まれて生まれてきた子どもたち。赤ちゃんがおなかの中にいる時にはモーツァルトが良いと言われ、授乳室ではオルゴールの音色が流れ、母親は子守唄を歌い…と、無条件に音楽が注がれ、音楽であふれていた幼児期には予想もできないことですが、小学校では音楽の授業は週2回、それも高学年になるとちょっぴり減っていき、中学校ではもっと少なくなり、高校では選択になり、その後は自分で見つけていかないと「音楽」を聴きに行くこと、ましてや作り出すことなどできません。

今、週2回の音楽の授業で「やらなくちゃいけない音楽」の中にいると、自分たちで時間を心から音楽を愛し、楽しみ、仲間たちと素晴らしい音を作り出しているアマデオの皆さんを見るたびに「音楽に向かうこと」の原点を感じずにはいられなくなるのです。

「合唱団」募集。久我山小学校の子どもたちとは、音楽の授業だけのお付き合い。それもまだ数ヶ月。授業だけでも精一杯なのにそれ以外の時間を使って「音楽」に親しみたいと思う子どもははたしてどのくらいいるのか、何人集まるのだろうか正直言ってとても心配でした。20人集まったらやってみよう、そんな思いからスタートしたのは平成13年度の秋のことです。

年度末の「お別れコンサート」でのアマデオの皆さんとの交流は、授業時間以外の時間を使ってでも「音楽」に親しみたいと思う子どもたちへ、大人になってからも「音楽」を心から愛し、楽しみ、仲間たちと素晴らしい音を作り出すアマデオの皆さんの演奏に触れ、一緒に歌い合わせ鳴り響いた時の感動を味わわせてあげたい、というほんのご褒美のつもりで、合唱団がスタートした時から考えていたことです。昨年度の定期演奏会で共演させていただいたこと、今年度の秋のコンサートでも交流できたこと、それらが子どもたちの生き方にもつながる貴重な体験だったことは言うまでもありません。

指揮をしてくださった小穴さん。「小穴先生」と呼んでいたら「やめてー」と言われてしまいました。前任校の練馬区立光和小学校合唱団のときからのお付き合いですが、光和小学校合唱団はコンクールに出て「勝つ」という目的もあり、夏休みは毎日4時間以上も練習するなど一日の生活の中で合唱団を優先できる子どもたちが集まっていました。その子どもたちが小穴さんの振る指揮を見て大笑して歌えなかったことを思い出します。そして、久我山小学校合唱団の子どもたちは初めて指揮を見たとき確か、「えっ、ここで笑っているの？」「ウソでしょ、どうして…」といったような戸惑いがありました。久我山小学校合唱団は朝練習が中心なので色々なことを両立しています。子どもたちは大人は、尊敬する親をはじめ、塾の先生だったりサッカーや野球のコーチや監督だったり常にまじめに教え導いてくださるものであり、まさかそんな大人がこんなことをするはずが無い、と思ったのではないのでしょうか。でも、どちらの子どもたちも、ユーモアいっぱいパフォーマンスたっぷりの指揮をしてくださる小穴さんが大好きでした。それはきっと小穴さんのお人柄によるものだけではなく、その

20回の演奏会をふりかえって

棒の先からあふれる音楽は常に豊かで温かくてそしてとっても心地よいもの…。それを感じる取ることができたからではないでしょうか。また、冬の凍てつく体育館での練習で一生懸命のその額の汗を見てしまったこと、そんな衝撃と出会ったことで心が大きく揺れ動いたに違いありません。

一生懸命生きていて素敵な大人たちに囲まれたことで、合唱団の子どもたちも自分の生きがいを見つけて素敵に生きていく、そんな大人になっていくんだろうなあ、と思います。

光田 稔さん（前杉並区立久我山小学校校長）

第19回定期演奏会（杉並区立久我山小学校合唱団）

素敵なめぐり合わせ！

19回定期演奏会のための合同練習を久我山小学校の体育館で数回持たせていただきました。しかし、どうしたわけでしょうか前日までの好天は「一転にわかには掻き曇り」となり、練習当日は必ず雨降りやミソレになってしまうのでした。

「アメデオ」と打つとワープロの変換は「雨で悪」「雨で汚」「雨で尾」…。敬意を表して「アメデオさん」と打つと「雨でお産」なんて変換してしまう。どうしてこんなに雨とエンが深いのか。♪アーア久我山は今日も雨でおー♪と何度も歌ってしまいました。

11月に入ってから練習はアメに加えてものすごい寒さでした。団員の方々はダウンジャケットや分厚いコート、襟巻き姿、まさに耐寒訓練状態でした。本当なら暖房の効いた練習場でなざりたいでしょうに、本当に申し訳なく思いました。

合同練習を小学校で拝見しました。ハラハラドキドキ…私は正直言って心配でした。これは、最後の大田区民ホール アブリコのリハーサルでも同じでした。

しかし、アメデオの皆さんはいつもニコニコ、指揮者の小穴さん中村さんも困った顔は全くなさいませんでした。

子どもたちがその気になったのは、開演間際の日尾教諭のイッカツと、シーパンやダウンジャケットからタキシードや舞台用の衣装に着替えた団員の皆様、そして満員の各席を見た瞬間でした。そして、奇跡が起きたのでした。

人の集まる場所は、学校もサークルもすべてめぐり合わせだと思えます。めぐり合わせがよければ申し分ありませんが、悪ければとんでもないことが起こりかねません。

一年以上前からこのコンサートのために細かな打ち合わせや準備を地道にしていらっしゃった裏方さん、練習のための楽器が少ない中でいろいろ工夫されていらっしゃったパーカッションの方々。ギスギスしないで終始笑顔を絶やさず調和を保てる人たち、こどもたちの歌声に涙を流せる人たち。素敵なめぐり合わせの集い。これがアンサンブル・アメデオなのだと思います。

2003年1月18日の第十九回定期演奏会の前日、わたしは教員生活最後の誕生日を迎えました。僕にとっても思い出深い演奏会となりました。これもめぐり合わせでしょう。

素敵な出会いやめぐり合わせは人を幸せにします。どうぞ、これからもアンサンブル・アメデオの皆さんの演奏が、聴く人たちをいつまでも幸せにしてくれますように。

杉並区立久我山小学校合唱団メンバー

第19回定期演奏会後にいただいたお便りより

1月18日のコンサートはたのしかったです。とくに、マンドリンやいろんながっきとうたったのが、とつてもたのしかったです。マザーグースファンタジーでは、いっぱいのが入っていて、うたうのがむずかしかったです。一番むずかしかったのが、はしらの時計のところでした。なぜかという、下のほうをうたっていたからです。アメデオのみな様ありがとうございました。

♪ 3年 ♪

アメデオのみなさんへ
ありがとうございました！
とつても×3 楽しかったですっ！！
また、できればごうりゅうしたいですね！
よろしくおねがいします——！

♪ 3年 ♪

この前のコンサートとても楽しかったです。楽器もいろいろしゅるいがあった、とてもおもしろかったです。ほんばんも、すごくはくりょくがあって、すてきでした。これからも、がんばってください。

♪ 4年 ♪

3月のお別れコンサートで指揮の小穴さんから「こんどのコンサートに出てもらいたい！」と言われたので「じょうだんでしょ！」と心の中でさげんでいたら、ほんとに今年出るようになったので、びっくり。1200人くらいのコンサート会場だときいたので、声がつまんでうたえるところではなく、足がひるんでうたえなと思っていましたが、ふつうの朝練習でもがんばって、土よう日にはアメデオの人と練習して、本番でもがんばっていつものようにうたっていたら「マザーグース、マザーグース」と、いったしゅんかん、ちがうせかいにいるみたいにこえが出ました。わたしの心にのこったマザーグース・ファンタジーでした。

♪ 4年 ♪

いままでにない思い出ができてとてもうれしかったです。またアメデオのみなさんと合わせて歌いたいです。

♪ 4年 ♪

とつてもすごいコンサートをありがとうございました。ぼくは次の年合唱団をやめようかどうかどうしようかまよっていましたが、このコンサートでやめないことにしました。コンサートにあんなにお客さんがきているから失敗しないか心配でしたが、うまくいってよかったです。

♪ 4年 ♪

コンサートの共えんとても楽しかったです。リハーサル時は正直「平気かなあ」とか思っていたけど本ばんですごくうまくできたと思います。自分でもうまくできたと思いました。日尾先生が言ってたんですけど、アメデオのホームページのけいじばんですごくほめてくれたそうですね。すごくうれしかったです。パンフレットってふつうは曲目だけけど、アメデオのパンフレットは曲の説明や、作曲家などのプロフィールもあっていてすごくおもしろかったです。帰りについ読んでしまいました。

♪ 5年 ♪

コンサートの時はありがとうございました。まことに感謝しております。最初、ステージに立つ時、緊張していましたが、アメデオの方が演奏してくれたおかげでリラックスできてまちがえずに歌えました。成功したのはアメデオの方がいたからだと思っています。心から感謝しています。

♪ 5年 ♪

コンサートによんでくださってありがとうございました。ぼくは、歌う前にすごいきんちょうしました。しかし、みんながはつらつしていたのでぼくもきんちょうしないで歌えました。来年もまたやりたいです。よろしくおねがいします。アンサンプルアメデオの皆さん、ありがとうございました。ぼくはサッカーをしています。

♪ 5年 ♪

私は、アンサンプル・アメデオさんときょうえんさせてもらってとても楽しかったし、うれしかったです。いっしょうの思い出になったと思います。それと、おあなさんはおもしろかったし、みりょく的で、よかったです。私がしょうらい、もし、しき者になったらもっとおもしろいしき者になりたいです。

♪ 5年 ♪

いままで、アメデオのみな様といっしょに練習して、つらいこともあったけど、とっても楽しかったです。だから18日のコンサートの日は、歌っていると、すごい楽しい気分になりました。

私は、またアメデオの方々といっしょにコンサートにでたいと思っています！とにかくいままではありがとうございました。

P.S.おあなさんに質問なんですけど、第二部に出てきたダースペーダっておあなさんなんですよ！

♪ 5年♪

1月18日のコンサート、無事終了しました！！

やる前は、正直マンドリンのコンサートなんか私たちが出ていいのか？！などと思いながらも練習をしていたのですが、実際成功してから思ってみると「合唱団に入っていてよかったなあ、こんなことめったにないなあ」と思えるのです。私は去年の9月に入団しました。ちょうど「マザーグースファンタジー」の練習がはじまったころです。いいときに入ったなあと思っています。ありがとうございました。

♪ 6年♪

大きな会場、大勢の観客の前で、アメデオの皆様の素晴らしい演奏の中で、共演させていただいたことは、子供にとって、貴重な経験になり大きな財産となりました。又、きっと大きな自信にもなったと思っています。本当にありがとうございます。心が一つになるということを実感させていただき、感謝しております。

♪ 保護者♪

1月18日のコンサートありがとうございました。ぼくは、ハンブティのソロで本番とても緊張しましたが、アメデオの人たちが応援してくれたおかげでなんとかうまくできました。また、共えんできる事を楽しみにしています。よろしくおねがいします。

♪ 6年♪

練習の時は曲がながいなあ～とか思っていたけど、本番はもう、5分くらいしかなかったように思えた。けれど頑張れるだけ頑張りました。もう、せいっぱい頑張りました。またこのような機会があればまたやりたいです。「小穴さん」の指揮もとてもおもしろい(?)ってゆうかよかったです。またメガネをおとしてほしかったですう～。ナンチッテ・・・。だけどとっても良いけんでした。

♪ 6年♪

すばらしい演奏会でした。共演させていただき、ありがとうございました。客席で祈る思いで見せていただきながら、胸がいっぱいになりました。結成しても間もない合唱団がここまで力を出せたのも、大きなステージを成功させたい！と子どもたちにも思わせて下さった皆様のお陰です。ステージを降りてきた子どもたち一人一人の誇らし気な輝くような興奮した顔を見て、大きな成長を感じました。

世話役として練習からかかわらせていただきましたが、いつも子どもたちのことを最優先に考えていただき、心から感謝しております。至らない点多々あって、ご迷惑をおかけしたこともあるかと思いますが、ご容赦ください。本当に、本当にありがとうございました。

♪ 保護者♪

一生の思い出になる経験をさせて頂きありがとうございました。大ホールで、大勢の観客の皆さんの前で歌う事ができた子供達！！そしてそのチャンスを与えてくださったアンサンブル・アメデオの方々への感謝の気持ちで一杯です。本当にありがとうございました。

♪ 保護者♪

1月18日のコンサート、大変感動しました。すばらしいの一言につきます。

日尾先生との出会いにも感謝の私共ですが、アメデオの皆さんとの出会いにも本当に感謝しております。当日、子供達の引率のお手伝いをし、リハーサル場にも立ち合わせていただきました。アメデオの方々の真剣さがきっと子どもにも何かを教え、伝わったと思います。ありがとうございました。

♪ 保護者♪

久しぶりのコンサート。子どもが出演するというと同様、マンドリンの演奏がとても楽しみでした。(お別れコンサート以来、マンドリンの優しい音色のとりこになり・・・)開演からソクソクしゃばなしでした。子どもたちとの合奏では、マンドリンの音色も子どもたちの声も共に生かされていて、聞き応えのあるものでした。子どもも毎回喜んで練習に出かけていきました。よほど楽しいんだろうな、と思い鑑賞したコンサートはすばらしかったです。ご丁寧な指導を本当にありがとうございました。3月も楽しみにお待ちしております。

♪ 保護者♪